



校長挨拶

本校のホームページを御覧いただきありがとうございます。

4月1日付で第16代校長として着任いたしました、井上一仁（いのうえ かずひと）と申します。

本校は、昭和48年度、東京都における心身障害児希望者全員就学の方針に基づき新設された、小学部、中学部、高等部3学部を設置する知的障害特別支援学校です。昨年度創立50周年を迎えました。開校当時は、小学部2学級、20人でスタートした本校も、本日現在で、児童・生徒数506人が本校に在籍します。障害のある子供たちの全員就学に取り組んだ先人の遺志を継ぎ、本校を希望して入学された児童・生徒一人一人のお子様の健やかな成長を、全教職員があたたかく、大切に支援してまいります。また、本校は地域の特別支援教育のセンター校としても大切な役割を担っています。特別支援教育を必要とするすべての子供たちのために、教職員が力を結集して使命を果たしてまいります。

以下は本校の校歌の一部です。

「きょうの一步が 光を招く」

「確かな一步が 未来に続く」

日々の学校生活において児童・生徒は様々な経験を地道に積み重ねます。一つ一つの経験は小さくとも、この経験を積み重ねることで、できることが増え、それがやがて自信になり、何事にも意欲的に取り組めるようになります。その自信や意欲がやがて生きる力につながると考えています。社会の変化が激しく、未来の予測が困難な時代の中で、子供たちには、変化を前向きに受け止め、豊かな生活を送ってほしい。卒業後の生活を見越しながら教職員一同、一日一日の学びを大切に指導してまいります。

そのためには子供たちを中心として、教職員、保護者、地域が同じ方向をしっかりと向き、共に歩むことが大切です。今後とも保護者、地域の皆さまあたたかな御支援を何卒よろしく願いいたします。

ハームとトック



創立50周年記念キャラクター

令和6年4月1日

東京都立羽村特別支援学校

校長 井上 一仁